

東京工科大学の基本理念

生活の質の向上と  
技術の発展に貢献する人材を育成する

基本理念を実現するための三つの具体的理念

- 1 実社会に役立つ専門の学理と技術の教育
- 2 先進的研究を介した教育とその研究成果の社会還元
- 3 理想的な教育と研究を行うための理想的な環境整備

コピー

QITEC

7セ  
①  
本人+2  
グループ+1

(1) なぜ高山田はFAを構築したいと考えたのか (~ 15:35)

生産現場のコンピュータ化 ← 誤差をなくす  
◎ 精神的負担 ↓

長時間労働 ← 作業効率: 悪  
小分けミス(目視) 間置いは行わない

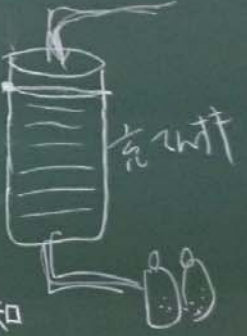
情シスのシステムに余裕の余地 → 誤差  
デジタル 手作業 = 現場のミス

ガンになった → 体力を使わないシステムで貢献しよう  
給料: 賞与UP = 会社や北峰専らに信頼に添えたい

『誰のためのデザイン?』 ユーザビリティ, ヒューマン・コンピュータ・インタラクション (人間中心アプローチ)

現場視卓

最新の情報伝達 山川工場 工務課 電気班  
自身が制御 → 機械・現場を熟知



(2) 事故未然!

本人+2  
グループ+1  
7D+レス制御

4 5 6 15  
E C A  
F D B 30分  
5 6 4 15

東京工科大学の基本理念

生活の質の向上と

技術の発展に貢献する人材を育成する

基本理念を実現するための三つの具体的理念

- 1 実社会に役立つ専門の学理と技術の教育
- 2 先進的研究を介した教育とその研究成果の社会還元
- 3 理想的な教育と研究を行うための理想的な環境整備

(2) 事故未然防止システム化ももたらされた変化 (~16:15)

Before → After

取付  
穴径1  
7D+レス制御

原材料 水かけ  
3000枚

警告  
回避

計り間違い  
坪の指定ミス) 不安 → 軽減 なくなった

熟練従業員 20名 → 12名  
で教員新人でも使える

原料取り違え  
(巻ボコドフェリ) → なくなった

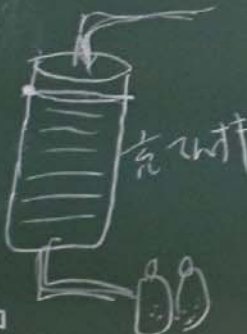
50~60代  
パート

目視 数字月視 → 一目で判る, 直感的操作  
(色)

書き → バーコード 2DCラベル

20%  
150  
60/3分 = 20

mogawab@kaiyodai.ac.jp



17"16-70"モニター  
20161116\_teu\_2 doc

11/21(月) 中に